

日本共産党 江東区議団ニュース

発行 日本共産党江東区議団
江東区東陽4-11-28 江東区議会内
TEL 3647-3651
FAX 3640-5222
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

希望のもてる政治へ

今年も全力でがんばります!



(左から) 坂口けいじ党地区役員、すがや俊一、正保みきお、大つきかおり、そえや良夫の各区議、あぜ上三和子都議、斉藤信行、赤羽目たみお、きくち幸江の各区議

謹賀新年



東日本大震災で被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

大震災を経験したなかでは、人と人とのつながり、地域のつながりの大切さが実感され、まちづくりや医療、介護、教育など日常生活の場で、あらためて大災害を想定した備えが必要であることが明らかになりました。住民の暮らしを守る身近な区政の役割はますます重大です。

私たち区議団は、医療・介護の重すぎる負担を減らし、誰もが安心して受けられる制度とすること、地域を支える中小企業や地元商店街支援の拡充、教育予算の拡充と保護者負担の軽減など、安全・安心のまちづくりを皆さんと一緒につくってまいります。

日本共産党江東区議団

放射能対策・水害避難ビルなど 皆さんとご一緒に実現しました

区議団は、昨年、誰もが安心して働き暮らせる区政の実現を目指し、全力で奮闘しました。

議会論戦と区民運動が区政を動かし、当初拒んでいた、区独自に放射線量の測定を実施させ、学



校や保育園などの給食食料も測定の対象にするなど、放射能対策を拡充させました。さらに、東日本大震災を教訓に、水・食料等の備蓄物資の増強を図り、鉄筋・鉄骨造の住宅も耐震化助成の対象になりました。津波・水害対策では、これまで求めてきた「避難ビル」確保を実現しました。

多くの区民から切望されている介護施設についても新砂3丁目に小規模多機能型介護施設と認知症高齢者グループホーム、緊急ショートステイを合わせた施設の建設も進んでいます。引き続き、中小企業振興の充実や子育て支援の拡充、医療・介護の負担軽減など、皆さんと力を合わせて頑張ります。

区政短信

山崎区長は、「いい提案をした職員は、どんどん海外へ」と議会答弁した。

それ以後、5千円程度の図書券の褒賞(ごほうび)から、一人八〇万円(五人で四〇〇万円)の海外視察に代わった。▼区民から「海外視察の褒賞やめよ」の陳情が提出され審議中だ。それをよそに、今年度もドイツ・オーストリアへの8日間の海外旅行が行われた。公務員が全体の奉仕者として福祉向上に積極的な提案を行うのは職責。過大な褒賞は区民の理解が得られないのではないだろうか。▼一方、区は財政危機を乗り越え、使用料値上げ、がん検診の有料化、区立保育園の民営化や区税・国保料などの徴収強化をすすめる▼区議会の自民も民主も区長提案には何でも賛成。これでは議会のチェック機能の役割は果たせない。いま、やるべきことは、区民の暮らしに寄り添い、住民福祉を守る自治体本来の役割を発揮することだ。